

持久走大会(3～6年生)

東京は5日(月)午後から雪が降り始め、残念ながら1・2年生の持久走大会は延期となりましたが、8日(木)は晴天となり、多摩川六郷緑地での3～6年生の持久走大会は無事に実施できました。

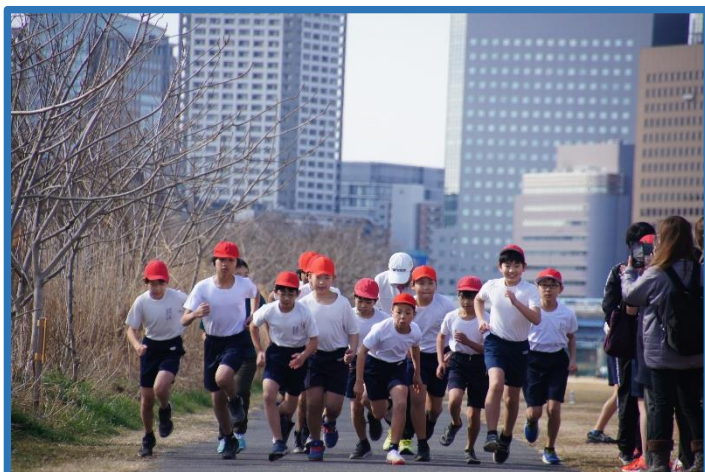
前日午後と当日の朝、用務さんが走るコースの水掃きをしてくれたので、安全な環境で予定通りに大会が始められました。また、太陽が顔を出し、あたたかい日差しの下、子供たちは練習してきた頑張りを発揮できたようです。

1・2年生は予備日の2月13日(月)に校庭で行います。



開会式では、3～6年生の代表者4人が意気込みを語りました。

スタートの合図で子供たちは一斉に飛び出していきます。



お散歩中の近隣の保育園の子供たちも「がんばれー」「いーぞお」と応援してくれました。

人と競うのではなく、自分の記録を伸ばすことを目標として練習してきました。



同じ学年の前半グループが走り出すと、後半グループの子供たちは大きな声で応援していました。また、後半が始まると、走り終えた前半グループの子供たちが伴走して応援しました。

この姿はどの学年でも見られ、次の学年の持久走が始めると学年を超えての応援が始まりました。これが本校の子供たちです。

